

函館バス支部より全国のみなさんへ感謝状届く



各 位

二〇二二年一月吉日

敬 具

私鉄北海道函館バス支部

執行委員長

黒瀧 浩二

私鉄北海道地方労働組合

私鉄北海道地方労働組合

執行委員長

加藤 裕幸

PRU 私鉄総連・私鉄北海道函館バス支部

統一指導委員会 NEWS

日本私鉄労働組合総連合会 2023年1月26日 発行
編集発行人 有川基樹



函館バス支部・黒瀧委員長
継続雇用拒否事件
完全勝利判決出される！

『団体交渉を求める地位保全仮処分』

高裁も会社側抗告内容を棄却

(団交拒否に正当な理由なし)

組合側の主張を全面的に認める、
完全勝利判決が示される

支援集会・判決報告集会を開催

黒瀧委員長がカンパ金届け激励

私鉄組合員のみ臨時給支給されず

懸命に働く組合員の生活を組織攻撃に利用

全国の仲間と全力で支える

函館バス支部より全国のみなさんへ
感謝状届く

御 礼

拝啓、私鉄組合員の皆様には、身に余る多大な闘争支援の取り組みを賜り、心より厚く御礼申し上げます。

この度の闘争は、二〇二〇年一月二七日に会社代理人弁護士から、委員長、書記長に懲戒処分を一方的に通告されたことが始まりであります。

紛争解決のため団体交渉の申し入れをしましたが、会社は代理人弁護士を通し懲戒处分の撤回見直しなどは考えていないという態度を一貫して崩さず、やむなく、紛争解決のため二〇二一年三月二二日に北海道労働委員会に申立いたしました。

この間、今まで函館地裁を含めて九件の労働争議まで発展し闘争しています。不当な懲戒処分、継続雇用拒否、団体交渉拒否、不当配置転換、支配介入、組織分断攻撃と類を見ない攻撃が行われ、労働者は安心して働く環境下にはありません。

このような職場環境の中、日々働いている労働者の「安心・安全」を担保し、一日も早く解決させ、正常な労使関係を取り戻すことが必要であります。

先般の私鉄総連第八九回定期大会で統一指導委員会の設置と闘争支援の取り組みを頂き、誠に有難うございます。

まだ闘争渦中ではありますが、私鉄組合員の皆様から頂いたご恩を忘れずに、私鉄総連の旗のもと組合員一同一丸となり、闘争解決まで邁進していく所存でございます。

解決までの道のりは険しく函館バス支部一丸となつて最後までたたかう決意を持つてますが私鉄組合員の皆様にはこれまで同様にご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げると共に、書面での御礼となりました事をお詫び申し上げます。

